

卓越性のネットワークング – 第2回JST・EMBOワークショップ

3日間のワークショップで、科学技術振興機構（JST）とEMBOはさまざまな科学分野の研究者を集め、日本とヨーロッパの間での国際協力を強化しました。

ジョルジア・グリエルミ

2025年3月6日

2月26日から28日にかけて、EMBOは科学技術振興機構（JST）と共催で、新たな共同研究や科学交流の促進を目的とした第2回ワークショップを開催しました。この会議は、研究対話を強化し、グローバルなレベルでの連携を推進するためのEMBOグローバルアクティビティの一環として行われました。

EMBOとJSTは、2023年7月に、ヨーロッパと日本の生命科学の発展を促進し、両地域の科学者間での国際的な研究活動を支援するための**協力覚書**を締結しています。

サイエンスワークショップシリーズ

国際協力の精神のもと、2024年3月13日から15日にかけて、第1回JST・EMBOワークショップが日本の東京で開催されました。

第2回ワークショップでは、ハイデルベルクにあるEMBLキャンパスに、日本とヨーロッパ諸国を拠点とする約90名の研究者を迎えることができました。

日本から11名、ヨーロッパから30名の講演者に加え、両国の博士課程の学生やポスドクも参加し、科学者の講演を聞いたり、ネットワークングを行ったり、JSTとEMBOが助成する共同研究について知る貴重な機会となりました。また、生命科学のさまざまな分野のテーマが扱われ、幹細胞研究から老化の影響まで多岐にわたりました。

最初の2回のワークショップの成功を踏まえ、2026年には第3回ワークショップが共催される予定です。ワークショップの間の期間では、招待講演者が、お互いの研究室を訪問する旅費を賄うための助成金に応募したり、共同研究プロジェクトを始める機会を得ることができます。

